

第3日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1744 2020/02/03

制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [81#]

☆ 市営 第10回 前節 第3日 協和食品杯 ☆
スペースナイトレース (F I) 11R制

2020/2/☆・☆・4(火)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ 1 R ■ 出走表 (本命率40%) (発走時間15時34分) (電投締切15時31分)

<展望>『人気の「小岩」は不振で波乱』

101期生としてデビューした時は恵まれた素質に体躯を生かし、S級は特別昇班で決めた⑨(小岩)、順調に活躍してたのに不運な事故に故障が相次ぎ、それがこの有様だけど、走る以上は人気に対する責任感もあり、こゝは逃げて3日分のパワーを出し切る。⑥(川崎)は付け切れそうに無いので、前2走は仕掛けても先頭に立てゝない⑦(門馬)が(小岩)の上に行くパワーで連対。③(木村)が連携。捲り兼備の②(鈴木)は④(板羽)に任された事で動く気に成ればの実力者。⑤(外山)は九州の後を選んだが。連携すると思われた①(日浅)⑧(太田)の岡山コンビは何故かバラバラ。

<出場予定選手コメント>

1 日浅保幸	何も出来ないでは。単騎でやる。
▲2 鈴木孝征	佐山と上ったので浮いてしまった。自分で。
×3 木村元信	コースは内でしたね。予選で任せた門馬。
4 板羽俊一	付いて行けないとは力不足。孝征を信頼。
注5 外山三平	吉川は逃げてくれたので。九州から。
6 川崎正安	矢田のダッシュには付いて行けない。小岩の番手。
○7 門馬琢磨	主導権取れないでは。自力です。
8 太田良政	流れの中で③番の後に居た。北の後。
◎9 小岩哲也	人気に応えられず済みません。自力。

<展開予想>

←【7】38【2】4【1】【9】65

<穴を探る> 北日本コンビを。 7=3 7-2

2車単 9=7 9=2 9-3

3連単 9-7=23

■ 2 R ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 15 時 59 分) (電投締切 15 時 56 分)

<展望>『これからの若者「栗本」が勝利する』

小倉はチャレンジ、そして 1・2 班戦で 4 度も走ってる①(栗本)、今回は一ヶ月の自粛明けで練習しかしてないにしては冴えないが、ダメだった初日を反省して 2 日目は鐘前から逃げた事が練習に成ったものと信じての先行・捲り。後は急な追加でもあり調子はあまり良くない⑨(吉田)、付いては行ける。⑧(斎藤昌)迄が東ライン。今年は負け戦とは言え自力で 2 勝挙げてる④(高橋)は⑥(塩満)②(三宅)に任された事で、逃げを第一に流れでは捲りを敢行する事での 3 勝目。動いてるものゝ前々回から 6 連 9 の⑦(吉川勇)は、同姓の③(吉川悟)を連れて、着より内容で勝負するこれからのレーサー。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|------------------------|
| ◎ 1 栗本尚宗 | 1 着取りたかったので悔しい。自力。 |
| 注 2 三宅 旬 | 9 番手ではどうする事も。九州の 3 番手。 |
| × 3 吉川 悟 | 日浅君は仕掛けてくれたので。同姓の勇氣君。 |
| ▲ 4 高橋義秋 | 小岩が行けないでは仕方ない。自力基本。 |
| 5 大内達也 | 門馬が行けないでは。前々から。 |
| 6 塩満賢治 | 前 2 人に任せてたので。高橋に任せる。 |
| 7 吉川勇氣 | 2 車だと厳しいですね。自力で頑張る。 |
| 8 斎藤昌太 | 栗本君は先行してくれたので。吉田さんの後。 |
| ○ 9 吉田昌弘 | 大畑が強かったですね。栗本君とは初連携。 |

<展開予想>

←【1】9 8【4】6 2【7】3 5

<穴を探る> 好調(高橋)が捲る。 4-6 4-2

2 車単 1=9 1=4 1-3

3 連単 1-9-3 4 8

■ 3 R ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 16 時 24 分) (電投締切 16 時 21 分)

<展望>『夢がある「川口雄」のパワー優先』

競輪初の 4 代目レーサー⑨(川口雄)、父秀人(57 期・A 級 1 班)の期待に応えんと練習してるのが最近の快成績、準決勝は鐘前から逃げたものゝ、堀兼壽には捲られはしても 4 着に粘ったのが現在の調子であれば、こゝは④(水木)と 2 車ならば逃げとは決めず、実は自信ある捲りで首位ゴール。珍しく 2 日目は中途半端だった地元②(片山)は後を⑦(仲松)と⑧(倉岡)に固めて貰えたなら、仕掛け損じは無い。特選シードの①(成清)は 2 日目の 1 着は良かったラインの⑥(奥原)を使うが、不利なのは 2 車。単騎を選んだ⑤(佐山)は調子悪くないし、一人の気楽さで 3 連対。捲りを残してる③(川口聖)も連対には。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|-----------|-------------------------|
| 特 1 成清謙二郎 | ⑤番は遠くて止められなかった。奥原とは初。 |
| ▲ 2 片山直人 | 突っ張ったのに緩め過ぎた。自力。 |
| 3 川口聖翔 | 前と車間が空き過ぎた。単騎。 |
| ○ 4 水木裕聡 | 小玉君は逃げてくれたので。雄太(川口)。 |
| 5 佐山俊樹 | 後が重かったので前に出ようとしたが。単騎自在。 |
| 6 奥原 亨 | 今年初勝利、これをキッカケにしたい。自力。 |
| × 7 仲松勝太 | 安谷屋には番手に飛び付いて欲しかった。片山君。 |
| 8 倉岡慎太郎 | 9 番手では仕方ない。こゝも 3 番手。 |
| ◎ 9 川口雄太 | 自分のレースは出来たので。2 車でも自力。 |

<展開予想>

←【9】4【2】7 8【3】【5】【6】1

<穴を探る> (片山) 3 日目こそは。 2=7

2 車単 9-4 9=2 9-7

3 連単 9-4=2 7

■ 4 R ■ 出走表 (本命率 45%) (発走時間 16 時 49 分) (電投締切 16 時 46 分)

<展望>『熊本出身「山田和」が恵まれる』

山口県は下関工業で野球をやった①(山田和)、縁あって熊本で働いてる時に仲山桂(66期)と知り合い競輪選手に、現在は神奈川に移り川崎をホームに頑張ってるが、中川誠一郎(86期)は大親友、前2日は展開が向かなかっただけなので、こゝは113期の逸材⑨(小玉)に任せて今年初勝利。(小玉)の残りと実力者⑤(伊藤)の流れ込みは互角。九州は④(矢田)②(是永)の小倉コンビに、⑥(三木)で結束。中近の並びは、予選は良かった⑧(山田純)の自力に③(田中)は任せたが、いざと成れば捲りを残してる実力の⑦(越智)は決めなかったと言う事は、先手ラインから直線勝負で突き抜け返も。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|---------------------------|
| ◎ 1 山田和巧 | 最後はコースを突いたが届かなかった。小玉の番手。 |
| 注 2 是永幸寛 | 成松に任せてたので。矢田さんの番手。 |
| 3 田中俊充 | 成松の捲りに僅かに負けた。純也(山田)君に任せる。 |
| 4 矢田 晋 | 八尋英輔と練習してる成果。自力です。 |
| △ 5 伊藤拓人 | 瞬時に切り替えた判断が良かった。東で3番手。 |
| 6 三木健治 | 片山にペースと合図したのが仇に。地元の後。 |
| × 7 越智展孝 | 川口雄を援護したかった。単騎です。 |
| 8 山田純也 | 初手の位置が悪かった。自力主体。 |
| ○ 9 小玉勇一 | 先行で力出し切れたので。自力。 |

<展開予想>

←【9】15【4】26【8】3【7】

<穴を探る> (矢田) 再度の捲り。 2 = 4

2車単 1 = 9 1 - 5 1 - 7

3連単 1 - 9 = 57

■ 5 R ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 17 時 17 分) (電投締切 17 時 14 分)

<展望>『特選シードの北日本コンビに不安発生』

叔父の高橋大作と練習する事で冬期間は京王閣に移動してる⑨(高橋)、頼っていた師も同然の叔父さんが引退した事で心の動揺があったのか、前2日の動きは見るも無惨だけど、このまゝでは終われないし、①(相澤)とは初日特選で連携して居り、反省の意味もあり逃げに徹すのでは。ならば(相澤)が恵まれるのは火を見るより明らかな。⑥(山城)迄がライン。中団はキープしてる③(安谷屋)は、⑤(永田)に任されたならば、何時もより早く捲りに行くか。今回に関しては前回の元気は無い一風変わってる④(田村)、小倉は唯一優勝のバンクであり、逃げた時は調子今イチでも⑦(柴田)が恵まれる事に。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|-----------|---------------------------|
| ◎ 1 相澤政宏 | ⑤番をしっかりと捌き過ぎた。大輝(高橋)。 |
| 2 甲斐康昭 | 矢田さんの捲りは止めれなかった。同級生の大畑。 |
| △ 3 安谷屋将志 | 思い切って2角から仕掛ければ良かった。自力・自在。 |
| 注 4 田村風起 | 4番手が取れないでは情無い。自力。 |
| × 5 永田修一 | ⑧番に飛ばされたのが。安谷屋に任せる。 |
| 6 山城光央 | 失格せずに良かった。北の3番手。 |
| 7 柴田祐也 | 純也のためにも位置を取りたかった。初の田村。 |
| 8 大畑裕貴 | 捲りで抜かれてはダメですね。自力基本。 |
| ○ 9 高橋大輝 | 8番手に成ってる様では。こゝも相澤さんの前で。 |

<展開予想>

←【9】16【3】5【4】7【8】2

<穴を探る> 九州コンビが狙い。 3 = 5

2車単 1 = 9 1 - 3 1 - 5

3連単 1 = 9 - 345

■ 6 R ■ 出走表（本命率 50%）（発走時間 17 時 45 分）（電投締切 17 時 42 分）

<展望>『連携する瀬戸内トリオがリード』

連日人気を集めてるのに期待に反する動きは③（坂本）、こゝの⑨（大瀬戸）には初日予選で迷惑掛けて居り、ならば調子悪い成りにも前々に攻めるならば、調子より運に見放されてるとしか思っていない（大瀬戸）はやっと首位のチャンス。大宮記念は良かった④（上田）が3番手。連日逃げはしてるものゝゴール迄持たない②（曾我）、素質は申し分ないだけに練習をしっかりとやれば、九州を代表する自力型に育つホープ、2日目同様⑤（小岩）を連れて逃げるか、（坂本）もしくは、自力と思われる⑧（金山）次第では、出して自信ある捲りで勝ちに行く。番手の（小岩）は信じられぬスランプ。⑦（小林）は落車が響いてるでは。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|------------|-------------------------|
| 1 坂上忠克 | 伊藤は鐘でしたね。自分でやる。 |
| ▲ 2 曾我圭佑 | 篠原さんを突っ張った時点で安心したのが。自力。 |
| ○ 3 坂本修一 | ①番の動きを見過ぎた。瀬戸内の先頭で。 |
| × 4 上田 学 | この展開では無理。中国の後。 |
| 注 5 小岩大介 | ⑧番の捲りに対応出来なかった。再度、曾我。 |
| 6 大庭正紀 | ⑨番に拘われたのが。坂上に任せる。 |
| 7 小林潤二 | 曾我君は突っ張ってくれたので。九州の後から。 |
| 8 金山栄治 | 初日の事があったので内は締めてた。決めず。 |
| ◎ 9 大瀬戸潤一郎 | 篠原と心中しましたね。予選で任せた修一。 |

<展開予想>

←【2】57【3】94 16【8】

<穴を探る> 新人（曾我）のハイパワー。 2-5 2-3

2車単 9=3 9=2 9-4

3連単 9-3=24

■ 7 R ■ 出走表（本命率 35%）（発走時間 18 時 14 分）（電投締切 18 時 11 分）

<展望>『何かやる「須賀」が連対の軸』

今期は不運な失格でスタートした②（須賀）、これで気合入ったのは事実で、茨城副支部長の公務をこなす乍ら弟子の小畑勝広（115期）と練習してるだけあって気持も脚力も充実してるのに、どうする事も出来ないのが展開だけど、2日目は攻めていたので、こゝは⑤（阿久津）に任された事で自分でやるの闘志。展開有利は特選シードの①（三谷）か、先行レーサー④（石口）の番手は約束されてるので。調子良い⑦（表原）は初日に任せた③（篠原）がそれなりのレースをしてくれたら、空いたコースを突き抜けてる差の冴え。小倉はA級戦だけど昨年12月に3連勝してる⑨（上吹越）は、もつれを誘っての捲り策。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|-----------|------------------------------|
| ▲ 1 三谷政史 | 川越は脚があるんで手こずった。石口の番手。 |
| ◎ 2 須賀和彦 | 3番手を拘って前が空くのを待った。自分で。 |
| 3 篠原龍馬 | 叩いたと思ったんですけどね。自力。 |
| 4 石口慶多 | 何とか2着迄には残りたいかった。自力。 |
| ○ 5 阿久津修 | 内を突いたが締められた。須賀に任せます。 |
| 6 那須久幸 | 九州で決まったと思ったが。上吹越。 |
| × 7 表原 周 | コンドル紙の期待に添えず済みません。初日同様、篠原さん。 |
| 8 郡 英治 | 篠原のカマシを追えなかった。四国の3番手。 |
| 特 9 上吹越俊一 | ホームで行くべきでしたね。自力。 |

<展開予想>

←【4】1 25【3】78【9】6

<穴を探る>（上吹越）の捲り。 9-2 9-1

2車単 2=5 2=1 2-7

3連単 2-5=14

■ 8 R ■ 出走表（本命率 60%）（発走時間 18 時 47 分）（電投締切 18 時 44 分）

<展望>『無念の「山田諒」怒りのハイパワー』

準決勝の③（山田諒）はこゝの⑥（川越）はてっきリイン斬りで中団狙いと思い、それでヤワに上昇したのが大失敗で、いきなり突っ張られ、そこで脚使った上に粘らせた事で後は離れ、北日本トリオにごっそり行かれる悔しい敗戦でも「良い勉強をしました」と言っていたので、こゝは⑤（笠松）⑧（三宅）と決める先行でパワー全開。やっと恵まれそうな（笠松）は、仕事を優先する実力者。特選先勝の①（野田）は先輩⑦（加倉）に任された以上は同じ捲りでも仕掛けが早く成るのは自然な行為。④（佐藤）に任された事で自力と決めた②（横山）も単の一角だけど、気に成って仕方がないのは欠明けでも動けてる（川越）の動向。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|--------------------------|
| △ 1 野田源一 | もっと踏んで④番を出すべきだった。自力。 |
| 注 2 横山尚則 | 蔭田さんが強くて捲れなかった。自力。 |
| ◎ 3 山田 諒 | 自分のかゝりは抜群だったのに。自力。 |
| 4 佐藤悦夫 | 須賀が頑張ってくれたお蔭。横山を信頼。 |
| ○ 5 笠松信幸 | 前がかゝっていて、どうする事も。初の諒（山田）。 |
| 6 川越勇星 | 突っ張るか粘るかでした。自力基本。 |
| × 7 加倉正義 | 山田諒は出てから流したのが。ゲン（野田）。 |
| 8 三宅裕武 | 最後はコースですね、勿体ない。中部 3 番手。 |
| 9 山田幸司 | 川越は頑張ってくれました。再度信頼。 |

<展開予想>

←【3】58【1】7【2】4【6】9

<穴を探る>（野田）の捲りが決まる。 1-7

2車単 3=5 3-1 3-7
3連単 3=5-178

■ 9 R ■ 出走表（本命率 65%）（発走時間 19 時 20 分）（電投締切 19 時 17 分）

<展望>『準決ミスった「庄子」の奮起戦』

準決勝の⑦（庄子）は前の佐藤一伸を援護したくて、7番手から捲って来た⑤（伊藤）を気にしたばかりに、逃げた西本直大を侮ってしまい、焦って内へ行って伸び切れず決勝進出を逸す大チョンボ、こゝは③（開坂）⑥（松永）に任されたなら、捲りと決めず逃げを考えてる真の実力者。こゝ迄悪いとは本人が一番ショックを受けてるであろう（伊藤）は、捲りがダメなら先行を考えるかも知れないが不安でしか。①（北村）⑨（立花）の瀬戸内勢が追走。（庄子）と（伊藤）が又しても意識し合えば共倒れのケースも、その時の狙いは先行するのは 1 車同然⑧（高橋）。ラインの④（小沼）が後はしっかり固める。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|---------------------------|
| 注 1 北村信明 | 調子良ければもっと伸びてますね。伊藤さんとは初。 |
| 2 西川親幸 | ④番はあそこ迄来たら先行すると思った。単騎。 |
| × 3 開坂秀明 | 内を狙ったが、岡と重なった。庄子を信頼。 |
| 4 小沼 良 | 松永を追っての嬉しい初勝利。高橋の番手。 |
| ○ 5 伊藤 信 | 鐘 4 で仕掛けるべきでした。自力です。 |
| 6 松永晃典 | 68 期コンビを連れて捲りました（笑）。北の後。 |
| ◎ 7 庄子信弘 | 2 角から行けたけど、一伸に任せてたので。自力。 |
| △ 8 高橋 築 | 良い位置だったから踏むべきでした。自力。 |
| 9 立花成泰 | 外踏んで惜しかったが、中だったかな。北村の後から。 |

<展開予想>

←【8】4 2【7】36【5】19

<穴を探る> 無欲の（高橋）が逃げる。 8-4 8-7

2車単 7=5 7-8 7-3
3連単 7-5=38

■ 10R ■ 出走表（本命率65%）（発走時間19時55分）（電投締切19時52分）

<展望>『越中富山の若者「岩谷」破竹の6連勝』

北陸は風光明媚で水が美味しい事で、酒も魚も旨い富山で生まれ育った①（岩谷）、競輪選手として大成するために、頭を下げて北九州詣をして輪史に名を残す超スター吉岡稔真氏に弟子入りしただけあって、素質もだけど指導が良かったのか、この頑張りは努力であり調子、連日のパワーなら連勝を6に伸ばして次節の松阪で特昇を決める。後は総合力上位の⑨（成松）、順当なら両者のマッチレース。⑤（井手）迄が九州ライン。絶好調の⑥（高井）が（岩谷）だけはでブッ飛ばした時に狙いたいのは、連日の捲りは全盛期以上の④（堀）。②（渡辺）⑦（川木）の近畿ベテランが好追走。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 岩谷拓磨 4番手からラインで決まる様に走った。自力。
注2 渡辺航平 最後にコースが空いてラッキー。堀に任せる。
3 藤原悠斗 高井とワン・ツーなら良かった。今度は抜きます。
△4 堀 兼壽 中団取れたのが大きいですね。近畿の前で。
5 井手 健 別府戦より少しは良いですね。九州3番手。
×6 高井流星 スンナリだったので駆け易かった。自力。
7 川木敬大 堀にしっかり付いて行けたので。中近3番手。
8 櫻井宏智 前の2人が強かった。準決同様、3番手。
○9 成松春樹 仕掛け遅れて後に迷惑掛けた。初の岩谷の番手。

<展開予想>

←【6】38【4】27【1】95

<穴を探る> 復活（堀）の捲り。 4=2

2車単 1=9 1-4 1-6

3連単 1=9-45

■ 11R ■ 出走表（本命率50%）（発走時間20時35分）（電投締切20時32分）

<展望>『北の2段駆け対千葉コンビ』

優勝候補の山田諒・伊藤信・野田源一が準決勝で飛んだ事で俄然有利に成ったのは、4人に成った北日本勢、男らしい④（佐藤一）が一番前を申し込んだ事で番手に成った⑨（飯野）は、①（渡部）⑦（竹村）に任された事で、ラインのために断腸の想いで番手から出ると想定するのが自然。そうはさせじは大仲の千葉コンビで、②（蒔田）は先輩⑧（山本）に優勝をプレゼントしてもで逃げるかカマシを敢行の心構え。洪太く決勝に乗って来た③（岡）はもつれる展開を読み、空いたコースを衝けば夢に迄見た初優勝のチャンス。何があったのか突然の絶好調⑥（西本）も⑤（小林）と2車でも必ず動いて3度び大穴を演出。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 渡部幸訓 展開が向きましたね。福島の前3番手。
▲2 蒔田英彦 先行して健也さんに残して貰った。自力。
特3 岡 光良 何とかコースを見つけて伸びた。決めず。
4 佐藤一伸 入れて貰ってからも遅くて中途半端。北の先頭です。
5 小林信晴 連日キツイけど決勝なら嬉しい。再度、西本君。
6 西本直大 良いタイミングでカマせたのが。こゝも自力。
×7 竹村勇祐 ラインで決まって良かった。北で4番手。
8 山本健也 蒔田の踏み直しは凄かったですね。再度信頼。
○9 飯野祐太 展開が良かった。一伸（佐藤）と話して番手。

<展開予想>

←【4】【9】17【2】8 3【6】5

<穴を探る> 千葉コンビに（岡）。 8=2 8=3

2車単 1=9 1=2 1-7

3連単 1=9-37